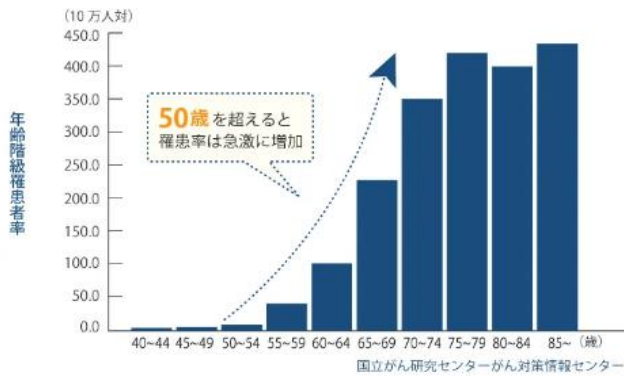
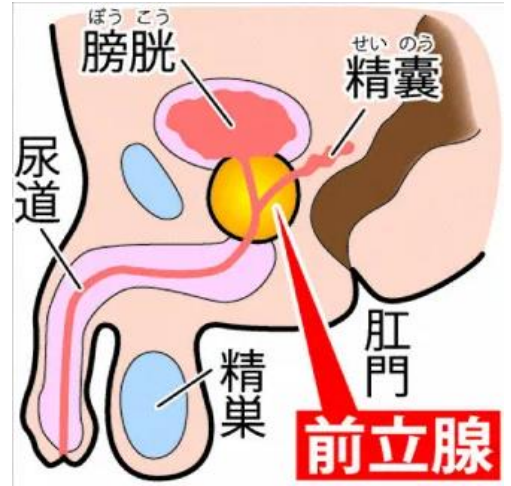


50歳を過ぎたら前立腺がん検査をお勧めします

前立腺とは

前立腺は、膀胱の出口付近にあるクルミ大の臓器で、精液の一部を作り出す役割をしています。

前立腺肥大症（前立腺が肥大して尿道を閉塞する病気）と前立腺がんは排尿障害などの症状が似ているため間違えられやすいのですが、がんは前立腺の外側部分（外腺）に、肥大症は内側部分（内腺）に多く発症します



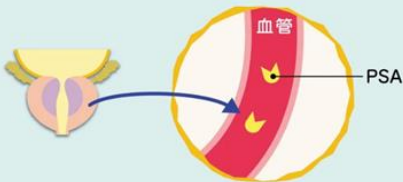
前立腺がんの罹患数は50歳を超えると急激に増加してきます。早期に発見するためには定期的なPSA検査の受診が有効です。PSA値が高くなるにつれ、前立腺がんである確率も高くなります。ただしPSA値が高い＝前立腺がんというわけではありません。それを見極めるためには専門である泌尿器科を受診して、精密検査を受ける必要があります。

前立腺がん検査は血液検査です。

PSA: Prostate Specific Antigen

PSA (前立腺特異抗原)

前立腺から出されるたんぱく質
(前立腺がんを見つけるための腫瘍マーカー)



PSAとは前立腺で作られるタンパク質のことです。

がんや炎症により前立腺組織が壊れると、PSAが血液中に漏れ出し、増加します。血液検査でPSA値を調べることによって前立腺がんの可能性を調べます。

PSAの基準値は一般的には0~4ng/mLとされています。PSA値が10ng/mL以上の場合でも前立腺がんが発見されないことがあり、4ng/mL未満でも前立腺がんが発見されることもあります。

前立腺がん検査を受けて結果が要精密検査となったら泌尿器科を受診しましょう。

令和6年7月より泌尿器科外来では、前立腺がん（PSA）検査の要精密検査者に対し、前立腺生検を開始いたしました。がん細胞の有無をより精密な検査で調査します。受診を希望される方は、泌尿器科外来へお越しください。

(お問い合わせ) JA静岡厚生連 清水厚生病院

泌尿器科外来 診療日: 毎週月・火・金 AM9:00~AM11:00

TEL 054-366-3333(代表) (月~金曜日14時~16時30分の間にお願ひします)